

令和2年4月3日

介護老人保健しんわ苑
ご利用者様及びご家族様

しんわ苑における4月3日からの新型コロナウイルス感染症対策について

施設長 後藤晶子

桜花の候、皆様にはますますご清祥のことと存じます。

当苑における新型コロナウイルス感染症対策につきましては、ご理解、ご協力いただき厚く感謝申し上げます。

令和2年3月2日付文書にてしんわ苑における当面の対策をお知らせしましたが、これまでの国内・県内での感染発生動向及び国における専門家会議の提言をとらえ、今後の対策を以下の通り実施させていただきます。

今後の感染症流行状況の推移によっては、さらに対応策の変更を余儀なくされることあることを付け加えさせていただきます。

今回より面会禁止の対応となります。ご利用者様、ご家族様には大変ご不自由をおかけいたします。また、ご利用者様にお会いできないご家族様の心情を考えると、大変苦しい決断となりますが、高齢者を預かる施設として、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

ご家族に不安を与えないよう、職員一同、これまで以上に誠意をもってご利用者様のケアに当たらせていただきます。

今後の対応に関する基本方針

施設内にウイルスを持ち込まないために、職員及び入苑者は、体調管理と手洗いを徹底するとともに、長期戦に備えた継続可能なウイルス対策を実施する。

1 全職員対応

- ・出勤前及び入苑前検温と健康状況把握：発熱、呼吸器症状ある場合には出勤停止
- ・私的活動におけるリスク回避
- ・マスク着用、手指消毒の徹底、環境消毒、換気、適度な加湿等環境管理の徹底
- ・委員会・会議・研修の縮小、中止

2 利用者対応（いずれも感染者・濃厚接触者と判明した場合には利用中止）

① 新規入所者

施設利用前の検温と健康状態把握が必須 不調者は利用中止

② ショート利用者

新規の利用受け入れ中止、既利用者については最小限の利用を依頼

③ 既入所者：日常観察の徹底

定時検温、健康観察及び診察、外出・外泊の中止

（やむを得ない事情等により外出する場合には、帰苑時の検温、体調確認。ただし、外出時に37.5度以上の発熱や呼吸器症状が生じた場合には、家族のもとで2日間観察し、解熱後24時間経過を確認したうえで帰苑することを予め了解の上行う）

④ 通所利用者

- ・送迎乗車前の検温、健康観察：37.5度以上の発熱等不調あれば利用中止
- ・入苑前の手指消毒

- 3 家族等面会者対応
- ・当面の間、禁止。(約1か月ゴールデン明けを目途に見直しを行う)
 - ・洗濯物については、原則クリーニング対応。
- 4 その他の来苑者対応（当苑が必要と認めたものに限る）
- 施設入館時に検温、37.5度以上の発熱や呼吸器症状がある場合には入苑禁止
- ・玄関で入館管理表記入、職員確認。
 - ・訪問歯科、ビューティーヘルパーは、当面中止。歯科治療継続の必要性がある利用者に関しては個別に対応。
- ※新型コロナウイルス感染症対応期間中には口腔衛生管理体制加算は徴収しない。
- 5 ボランティア（生け花、民謡教室等）および保育所との交流事業 中止
- 6 施設内行事
- 施設内職員のみで対応する行事は実施（書道教室、水墨画教室等）

※今後はブログにてご利用者様の状況をできるだけ発信していきます。

[しんわ苑ブログ](#) で検索ください。

<参考>

新型コロナウイルス感染症対策専門家会議

「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」（2020年4月1日）より抜粋

「3つの条件が同時に重なる場」（3つの密）

これまで集団感染が確認された場に共通する以下の3つの条件が同時に重なった場のこと

①換気の悪い密閉空間、②人が密集している、③近距離（互いに手を伸ばしたら届く距離）での会話や発声が行われる

市民の皆様には、以下のような取組を徹底していただく必要がある。

・「3つの密」をできるだけ避ける。自身の感染リスクを下げるだけでなく、多くの人々の重症化を食い止め、命を救うことに繋がることについての理解の浸透。

・人混みや近距離での会話、特に大きな声を出すことや歌うことを避ける。

・夜の街において

① 夜間から早朝にかけて営業しているバー、ナイトクラブなど、接客を伴う飲食店業への出入りを控えること

② カラオケ・ライブハウスへの出入りを控えること

・ジム、卓球など呼気が激しくなる室内運動の場面で集団感染が生じていることを踏まえた対応をしていただくこと。

・こうした場所では接触感染等のリスクも高いため、「密」の状況が一つでもある場合には普段以上に手洗いや咳エチケットをはじめとした基本的な感染症対策の徹底にも留意すること。